

えびなっこ支援シートについて

～お子様の育ちを一緒に支えていきましょう～



このシートは
市のHPで見
ることができます



作成・活用の目的

- ・えびなっこ支援シートは、お子様が必要な指導や適切な支援を受けられるようにするために作成する 個別の教育支援計画です。
- ・えびなっこ支援シートは、保護者の方と担任・教育相談コーディネーターがお子様について相談しながら作成します。
- ・定期的に、お子様に合った支援方針や手立ての見直しや修正をしていきます。
- ・えびなっこ支援シートは、毎年、次の担任に引き継がれ、進学先（中学校・高等学校など）にも引き継ぐことができます。

えびなっこ支援シート作成のもととなる「プロフィールシート」のご記入を保護者の方をお願いします。ご記入についてわからない際は、担任や教育相談コーディネーターにお尋ねください。



プロフィールシートは担任の先生から
もらってください。

【プロフィールシート】 記入日： 年 月 日

1. 本人に関する情報

①氏名 フラガア ②生年月日 年 月 日

③所属機関 (在籍年月日) 在籍： 海老名市立 ○○○学校 ④通学機関

⑤本人の様子

2. 家庭に関する情報

①保護者 ②家族構成

3. その他の情報 これまでの育ちの中で、学校と共有すべき情報

1 ページ

1. 本人に関する情報①～⑤
在籍校や、通学している機関
について記入します。

1. 本人に関する情報 ④
2. ●お子さんの様子が具体的に分かる
ように記入します。
「好きなこと」「友人関係」「困って
いること」等です。
例) ・サッカーが好きで○○チームに属
している。
・家ではよく読書をしている。
・ゲームの時間が長くなってきて、学
習時間が減っていて困っている。
・気持ちのコントロールができず、急
に怒りだすことがある。 等

※学校に登校できていない場合に
も、その状況を記入します。
例) ・就寝起床時間が定まらない。
・登校意欲はあるが、寝不足した不安があ
り、登校できない。
・学校で配付される課題プリントに取
り組んでいる。

2. 家庭に関する情報
保護者名や家族構成について記入します。

3. その他の情報について
●これまでの学びの場の中で、引継ぎを含め学校と共有すべき情報がある場合は記入します。
(関係機関に関する情報を含む)
例) ・○歳口月検診で、・・・・の点が気になったので、保健師に相談した。
・△△幼稚園で、担任先生に・・・・と伝えられた。
・▲▲小学校では、通級(ことばの教室)を週1回別室で行っていた。
・小学校2年生までフィリピンで過ごした。

※ 記入段階の情報で構いません。
※ 修正が生じた際は、お知らせください。
※ 実際のサイズはA4サイズとなります。



プロフィールシート作成について

1. 本人に関する情報

①氏名	改姓があった場合には、お知らせください。 本名のほかに通称名がある場合は併記してください。
③ 所属機関	・今までに転校等があれば、過去の在籍校についてもご記入ください。
連携機関	・塾・習い事・学童・療育機関(放課後デイサービス・福祉サービス) ・その他公的機関(市支援センター、子育て相談課、児童相談所など)
④本人の様子	・家庭での様子(身の回りのことを自分でどれくらいできますか、家の中での過ごし方、心配していること、友人関係、健康面、生活習慣) ・休みの日の過ごし方(習い事での様子など) ・出欠の状況 ・登下校について(送り迎えの有無など) ・学習の様子(宿題への取り組みなど) ・放課後の過ごし方(学童や家での様子) ・性格(すぐに泣く、困ると癩癩を起す、動けなくなる、落ち着きがない、優しい、自分で決めたルールがあるなど) ・好きなこと、得意なこと(好きな教科や趣味) ・苦手なもの(苦手な教科や苦手な環境など) ・言語発達の様子など

2. 家庭に関する情報

① 保護者	変更があった場合にはお知らせください。
② 家族構成	変更があった場合にはお知らせください。

3. その他の情報 これまでの育ちの中で、学校と共有すべき情報

・在籍校での支援(補助指導、タクト、SC、SSW、日本語指導、国際級、通級指導、別室支援)
・外部機関との連携による情報(検査、服薬、手帳など)
・就学前の様子(幼稚園や保育園、通所施設など)

【プロフィールシート】 記入日： 年 月 日

1. 本人に関する情報		海老名市	
①氏名	フリガナ	エビナ タロウ	②生年月日
		海老名 太郎	2016 年 10月 22日
③所属機関 (在籍年月日)	在籍:	海老名市立△△△学校 (なかよし級)	
	連携機関:	海老名市立○○○学校(●●●級)	
④本人の様子	1年生	<ul style="list-style-type: none"> 野球が好きで、休日はクラブチームの練習に参加している。 試合に負けると泣いて手が付けられない。 教室を出てしまうことがある。園工や工作が得意で思いつくとすぐに作り始めるが、夢中になってやめられない。 集中して活動できる時間が短く、気が散りがち。片付けが苦手、物がよくなる。 朝食で苦手な食べ物は一切食べない。白米と牛乳が好き。 自宅では、宿題をまったくやらず、ゲームばかりしている。 	
	2年生	<ul style="list-style-type: none"> 休日は、野球のクラブチームの練習に参加している。 試合に負けて大泣きする時間が短くなった。 嫌味はあるが、先生の声掛けて促してこられる。授業中でも思いついたら作品作りが始まる。 文章を読むこと、書くことが苦手。算数の計算は好きだが、長時間取り続けることが難しい。 朝食は相変わらずで、カレーが食べられるようになった。 友達とのトラブルになりながらも、休み時間に外で遊んでいる。大人のおしゃべりが好き。 	

1 ペ

保護者の方にご記入いただいた「プロフィールシート」をもとにお子様の支援について教員と一緒に考えて「えびなっこ支援シート」を作成いたします。

2. 家庭に関する情報	
①保護者	②家族構成

3. その他の情報	これまでの育ちの中で、学校と共有すべき情報
<ul style="list-style-type: none"> 〇〇保育園にて落ち着きがない、集団行動が苦手といわれ、病院(〇〇クリニック)を受診した。診断はADHD、ADHDの疑いと診断されている。薬は飲みたくないで、服用していない。 放課後等デイサービス「施設名」(歳2) 学童(歳3)「施設名」を利用している。 〇〇小学校入学時より、通塾(そだちの教室)に歳1回通塾している。 小さいころから、えんぴつを持つことに興味がない。 毎年、長期休み後に登校を泣く。 小さいころから1番になることにこだわりがあり、今も同じく続いている。 学童では、一人遊びが中心で友だちと関わることはほとんどなかったが、2年生になってから少しずつ関わりが見られるようになってきた。 	

【えびなっこ 支援シート】

海老名市

ふりがな	えびな たろう	海老名市立		学校
氏名	海老名 太郎			
年度	R6年度	R7年度	年度	
年組	1年4組	2年3組		
担任				
願い	本人	学校でも好きなことをやりたい。		
ニーズ	保護者	穏やかに集団生活が送れるようになってほしい。		
長期目標	落ち着いて学校生活を送る。			
短期目標	R6: 気持のコントロールができる。			
	R7: 友だちと適切にかかわることができる。			
	R8			
支援の評価と課題	R6年度	出席をするが、先生の声掛けて自席に戻ってこられることがある。試合に負けて大泣きする時間が短くなった。教員や友だちの意見や提案を受け入れることができるようになるとうい。		
	R7年度	友だちと仲直りをしたり、「ごめんね」と素直に言えるようになった。遊びを通して友だちとかわる機会が増えたが、教員の声掛けが必要になることが多く、大人とのかかわりが多い。		
	年度			

最終作成日：R8年3月20日

もう少し くわしく知りたい方は
こちらのQ&Aをご覧ください。

Q1: どうして「えびなっこ支援シート」を作るのですか

学校で必要な指導や適切な支援を受けることができるようになります。その情報を関係者が引き継ぐことによって、継続した指導や支援が受けられるようになります。

Q2: 「えびなっこ支援シート」は、誰が作るのですか

「えびなっこ支援シート」は、保護者の申し出により、学校(担任・教育相談コーディネーター)が中心となって作成します。プロフィールシートは保護者に書いていただき、それをもとに教育相談を通じて、担任と保護者が支援シートを作成します。

Q3: 「えびなっこ支援シート」は、どのようなことを記載するのですか

お子さんとご家族の願いや学校・家庭での様子、指導や支援を行う上での目標、それぞれの機関とそこで行われる配慮などを記載します。この「えびなっこ支援シート」は、お子さんの学びや育ちにあわせて、概ね3年ごとに見直しをしていきます。

Q4: 「えびなっこ支援シート」を作るとどのようなメリットがあるのですか

学校で必要な指導や適切な支援が受けられるようになります。また、お子さんの学びや育ちの状況にあわせた配慮につながります。この情報はお子さんの進路にあわせて、進学先や関係機関にも引き継ぐことができます。

Q5: 「えびなっこ支援シート」の情報は、関係機関(医療・労働・福祉)・進学先に引き継がれますか

放課後デイサービスなどで支援サービスを受けるとき、「えびなっこ支援シート」の情報により、お子さんの支援方針や配慮等が引き継がれ、お子さんのニーズや保護者の願いにあわせたサービスを受けるために利用することができます。

Q6: 「えびなっこ支援シート」の個人情報は、どのように管理されますか

学校においては、所属長が必要な支援者に情報を共有し、適切に管理します。また、保護者も管理し、その情報をお子さんの支援のために活用することができます。なお、学校から関係機関に情報提供する場合は、保護者から同意を得ることとします。

■作成・活用までのプロセス

えびなっこ支援シート 活用イメージ

